## 「小児期からの健康的なライフスタイルの確立」に関する研究 (分担研究:介入研究の実施)

## 国立療養所三重病院

研究協力者 神谷 齊 共同研究者 增田英成

研究要旨:三重県河芸町の4小学校の小学1年生(現在小学3年生の設定コホート)に対して健康教育を行った。4小学校のうち2校は児童、家族に対して平成4年度の調査結果の報告及び主として高脂血症に関連する小児成人病の概論の講義を行った。他の2校は小児肥満の総論について父兄に対して講義を行った。また、今年度は肥満教育用パンフレットの作成を行い対象学校にて配付を行った。

見出し語:小児肥満、介入、高脂血症、小児成人病

#### 【緒言】

河芸地区コホートでは、地域医師会との事前調整の不備で、介入研究の開始が若干遅れていたが、今年度は同医師会とのコンセンサスが得られ、実際に介入を試みた。

#### 【対象及び方法】

介入はコホートの児童及びその家族とし、 その内容は以下の通りである。

#### 1.健康教育の実施

1、三重県河芸地区小学校1年生健診結果の 実態報告として調査対象である河芸町4小学 校に対して、児童、家族対象に検診結果の報 告を行い、高コレステロール血症の出現頻度 が高値(35%)であることを報告した。

2、高コレステロール血症を中心に動脈硬化 の進展を示すカラースライド(10枚)を作成、 これを用い、小児成人病予防に対する考え方 を提示した。

#### 2.教育用パンフレットの作成

肥満を主体として、肥満の成り立ち、合併 症などを概説し、予防の重要性を強調した A42枚のパンフレットを作成し、健康教育時 配布した。

## 3.介入法の検討

河芸地区の介入は上述のように、高脂血症を主テーマとして取り上げ、3年毎の血液検査を実施して経過を追う予定である。現状では4校を分けて厳密な介入は行えない状況にあるが、2校づつを2群に分け年度を追って教育内容を変更することで効果をある程度判定することが可能である。

#### 【結果及び考察】

当コホートでは高脂血症出現頻度が35%と高いため、河芸町健康管理センターにこの旨報告したところ、平成4年度以降3年間の同地区の成人病検診結果のデータの一部を入手できた。

高コレステロール血症、低 HDL-C 血症のデータを表 1、2 に示した。この検診は河芸町の19歳以上の成人を対象に行われたもので、検診の受診率は約 40%である。平成 6 年度は39.8%の受診率であった(河芸町19歳以上の人口12939名、調査対象人口(自営業者など)は6886名、内2746名39.8%が受診した)。40歳未満の若年層では15.3%、40~69歳では41.9%、70歳以上の高年者では72.2%であった。このように、河芸町では、小児のみなら

ず、成人に於いても相当数の高脂血症者がおり、今後の健康対策を考える上で考慮が必要があると考えられる。

### 【結語】

三重県河芸町コホートで健康教育を行った。

対象4小学校を2校づつに分け、それぞれテーマを高脂血症、肥満一般とし、年度を跨って、交互に行う予定である。本年度は第一回目が終了した。当地区では成人の高コレステロール血症者の頻度は高く、今後、健康対策を考える上で考慮が必要である。

表1高コレステロール血症出現率(%)

_				
_	1992年	1993年	1994年	
20歳未満	25.0	0.0	0.0	
20~30	7.8	14.8	15.8	
30~40	17.1	15.5	14.3	
40~50	27.6	31.8	38.5	
50~60	43.0	51.2	57.3	
60~70	43.9	50.8	50.3	
70~80	23.9	19.3	25.0	
80歳以上	12.2	21.8	0.0	
平均出現率	30.6	35.4	43.6	

平均受診率約40%

表2低HDL-C血症出現率(%)

•	1992年	1993年	1994年
20歳未満	25.0	16.7	0.0
20~30	5.8	1.9	3.9
30~40	8.5	7.4	3.1
40~50	10.3	12.3	10.9
50~60	18.4	13.6	16.2
60~70	15.9	18.7	19.8
70~80	19.2	19.9	25.0
80歳以上	61.6	22.9	0.0
平均出現率	18.6	15.9	14.6

# 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用 論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

研究要旨: 三重県河芸町の 4 小学校の小学 1 年生(現在小学 3 年生の設定コホート) に対して健康教育を行った。4 小学校のうち 2 校は児童、家族に対して平成 4 年度の調査結果の報告及び主として高脂血症に関連する小児成人病の概論の講義を行った。他の 2 校は小児肥満の総論について父兄に対して講義を行った。また、今年度は肥満教育用パンフレットの作成を行い対象学校にて配付を行った。